

〈参考資料〉

「スマレゾ*キャンペーン」について

日本中の笑顔で「神戸2024世界パラ陸上」を盛り上げよう！

スマイルレゾナンスキャンペーン（#スマレゾ）

「KOBE2024世界パラ陸上」ラッピングカーが全国をキャラバン。

東京2020のレガシーを引き継ぐよう、東京から出発し、先導的共生社会ホストタウン**15都市や大会協賛企業、太陽の家を訪問。人と想いを紡ぎながら1万人の声援フォトを集めていきます。期間中に集まった写真は会場装飾のビジュアルに活用し、出場選手たちへのエールとして会場まで届けます。

※撮影は視覚障がいのあるカメラマン等が手掛けていく。
目に見える表情ではなく、心を動かす「がんばれー！」をきっかけにシャッターを切る。
全国を周るドライバーは、東京2020大会のボランティアスタッフ。
フォトキャンペーンはオンラインでの参加も可能。（大会ホームページに特設ページを開設）



※イメージです。

*スマレゾ・・・相手の感情や考えに共感することで、より深い理解を生み出す現象をレゾナンス（共鳴）といいます。大会の理念に共鳴し、一人一人の個性が響き合うことが共生社会の第一歩となる、そして全国の笑顔や、選手の力につなげたい。そんな想いから、「スマイル」と「レゾナンス（共鳴）」を掛け合わせ、このキャンペーンの総称として「スマレゾ」を使用しています。

**先導的共生社会ホストタウンとは

・共生社会ホストタウンとは

パラリンピアンとの交流をきっかけに、共生社会の実現に向けた取組を推進するホストタウン。具体的には①「心のバリアフリー又はユニバーサルデザインの街づくりの取組の継続的・加速的な実施」②「東京大会の事後交流も含めた幅広い形での相手国・地域のパラリンピアンと市民との交流」を行う。

・先導的共生社会ホストタウンとは

ホストタウンの中における上記の取組において特に先導的と内閣官房が認定するホストタウン。

・先導的共生社会ホストタウン一覧（全15自治体）

青森県三沢市、岩手県遠野市、秋田県大館市、福島県福島市、東京都世田谷区、東京都江戸川区、神奈川県川崎市、静岡県浜松市、三重県伊勢市、兵庫県神戸市、兵庫県明石市、山口県宇部市、福岡県飯塚市、福岡県田川市、大分県大分市

